



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月14日

上場会社名 NCホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6236 URL https://www.nc-hd.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶原 浩規
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 村田 秀和 (TEL) 03-6625-0001
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	6,340	16.7	△17	—	△40	—	△74	—
2022年3月期第2四半期	5,434	△6.9	△155	—	△440	—	△385	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 △105百万円(—%) 2022年3月期第2四半期 △410百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△17.19	—
2022年3月期第2四半期	△60.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	13,479	7,205	53.5
2022年3月期	14,613	7,242	49.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 7,205百万円 2022年3月期 7,242百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	0.00			
2023年3月期(予想)			—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	4.4	650	5.4	650	△7.9	400	△3.6	92.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	4,685,745株	2022年3月期	4,685,745株
2023年3月期2Q	342,658株	2022年3月期	400,022株
2023年3月期2Q	4,310,628株	2022年3月期2Q	6,389,583株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本文書に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「当四半期に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大や世界的な物価高騰の影響を受けたものの、経済活動の正常化が進む中、穏やかに持ち直しの動きがみられました。海外では、中国を中心に景気回復に足踏みが見られたものの、経済活動の回復が段階的に進み景気は穏やかに回復しました。しかしながら、ウクライナ情勢の悪化が続いているほか、世界的な金融引き締めに伴う景気後退の懸念に加え、為替相場の急激な円安の進行、部品不足の継続等により先行き不透明な状況です。

このような環境下、当社グループでは、受注契約が遅れている新規設備案件があるものの、受注高は7,292,147千円(前年同四半期比34.5%増)、コンベヤ設備の納入、補修工事が進んだことに加え、再生エネルギー関連の機器販売が順調であったことにより、売上高は6,340,705千円(前年同四半期比16.7%増)となりました。損益面につきましては、コスト削減、経費の圧縮などの推進に努めましたが、生産高不足による操業差損の増加、工事損失引当金の計上等により営業損失17,038千円(前年同四半期営業損失155,574千円)、受取配当金等の計上はありましたが営業外費用の発生等により経常損失は40,195千円(前年同四半期経常損失440,964千円)、法人税等計上後の親会社株主に帰属する四半期純損失は74,084千円(前年同四半期純損失385,216千円)となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、受注高は主に銅搬送設備、部品関係の受注により2,110,236千円(前年同四半期比91.7%増)、石炭火力発電所向、石灰石運搬用各新設設備の納入、製鉄所設備補修工事、保守部品の販売により、売上高は2,407,163千円(前年同四半期比48.2%増)、発電所向け設備の手直し工事等の費用が見積もりより大きく減少したことからセグメント利益は164,191千円(前年同四半期セグメント損失49,029千円)となりました。

〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、受注高は、タワー式立体駐車装置、メンテナンス関連で3,457,011千円(前年同四半期比26.6%増)、新設工事、保全工事の納入が前年同期よりも減少したことにより売上高は2,592,187千円(前年同四半期比0.6%減)、セグメント利益は操業差損の発生、工事損失引当金計上等により120,625千円(前年同四半期比45.8%減)となりました。

〔再生エネルギー関連〕

再生エネルギー関連は、太陽光発電用機器の受注、販売が増加したことにより受注高は1,634,890千円(前年同四半期比8.6%増)、太陽光発電所設備の売上は無かったものの、機器販売の増加により売上高は1,341,354千円(前年同四半期比11.6%増)、セグメント利益71,511千円(前年同四半期比5.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して1,133,932千円減少の13,479,809千円となりました。主な内訳は、現金及び預金が1,277,626千円、受取手形、売掛金及び契約資産が178,390千円、投資有価証券が177,404千円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して1,096,380千円減少の6,274,578千円となりました。主な内訳は、電子記録債務は370,837千円増加しましたが、支払手形及び買掛金が871,338千円、短期借入金500,000千円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して37,551千円減少の7,205,230千円となりました。主な内訳は、配当金の支払及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等により利益剰余金が138,370千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく経済環境は、新型コロナウイルス感染症による国内の行動制限は緩和され、景気は回復傾向が見られるものの、変異株による感染の下げ止まり、原材料の不足及び価格の高騰、円安の急速な進行等により不透明な状況が続いております。このような環境下ではありますが、第3四半期以降はコンベヤ新設設備、立体駐車装置の新設工事の納入、立体駐車装置のメンテナンス、保全工事も堅調に推移する見込みであることから、2022年5月13日発表の当期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,720,851	4,443,225
受取手形、売掛金及び契約資産	3,560,063	3,381,672
電子記録債権	157,937	294,979
製品	419,397	255,433
仕掛品	408,297	642,823
開発事業等支出金	440,448	440,056
原材料及び貯蔵品	521,260	608,941
その他	421,845	481,790
貸倒引当金	△17,318	△17,594
流動資産合計	11,632,782	10,531,329
固定資産		
有形固定資産	1,055,804	1,168,180
無形固定資産		
のれん	148,047	121,130
その他	89,669	142,117
無形固定資産合計	237,717	263,247
投資その他の資産		
投資有価証券	810,425	633,020
その他	956,753	961,118
貸倒引当金	△79,741	△77,086
投資その他の資産合計	1,687,437	1,517,052
固定資産合計	2,980,959	2,948,480
資産合計	14,613,741	13,479,809
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,233,084	1,361,746
電子記録債務	572,154	942,991
短期借入金	900,000	400,000
1年内償還予定の社債	10,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	199,992	199,992
未払法人税等	97,762	80,909
契約負債	740,751	938,263
賞与引当金	153,543	104,217
完成工事補償引当金	87,000	74,000
工事損失引当金	209,086	219,000
移転損失引当金	26,560	26,560
その他	421,264	318,987
流動負債合計	5,651,200	4,671,668
固定負債		
長期借入金	322,533	222,537
退職給付に係る負債	920,783	911,147
移転損失引当金	166,271	152,817
その他	310,171	316,407
固定負債合計	1,719,759	1,602,910
負債合計	7,370,959	6,274,578

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,800,000	3,800,000
資本剰余金	-	76,037
利益剰余金	3,554,273	3,415,903
自己株式	△358,014	△301,405
株主資本合計	6,996,259	6,990,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207,214	175,386
土地再評価差額金	39,308	39,308
その他の包括利益累計額合計	246,523	214,694
純資産合計	7,242,782	7,205,230
負債純資産合計	14,613,741	13,479,809

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	5,434,584	6,340,705
売上原価	4,495,511	5,226,953
売上総利益	939,073	1,113,752
販売費及び一般管理費	1,094,648	1,130,791
営業損失(△)	△155,574	△17,038
営業外収益		
受取利息	389	231
受取配当金	26,764	13,020
持分法による投資利益	1,913	3,890
有価証券売却益	4,335	14,083
和解清算益	23,000	-
その他	16,151	18,039
営業外収益合計	72,553	49,266
営業外費用		
支払利息	3,247	3,173
有価証券売却損	365	4,282
アドバイザー費用	342,690	51,000
その他	11,640	13,966
営業外費用合計	357,943	72,422
経常損失(△)	△440,964	△40,195
特別利益		
固定資産処分益		363
投資有価証券売却益	-	25,174
特別利益合計	-	25,537
特別損失		
固定資産処分損	109	1,185
投資有価証券評価損	-	2,580
施設利用会員権評価損	187	-
特別損失合計	296	3,766
税金等調整前四半期純損失(△)	△441,261	△18,424
法人税等	△56,044	55,660
四半期純損失(△)	△385,216	△74,084
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△385,216	△74,084

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△385,216	△74,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,049	△31,828
その他の包括利益合計	△25,049	△31,828
四半期包括利益	△410,266	△105,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△410,266	△105,912

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△441,261	△18,424
減価償却費	50,248	64,207
のれん償却額	26,917	26,917
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,628	△2,379
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	12,000	△13,000
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△6,076	9,913
賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,692	△49,326
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27,990	△9,635
有価証券売却損益(△は益)	△3,969	△9,800
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△25,174
受取利息及び受取配当金	△27,153	△13,252
支払利息	3,247	3,173
持分法による投資損益(△は益)	△1,913	△3,890
固定資産処分損益(△は益)	109	822
為替差損益(△は益)	57	△1,015
売上債権の増減額(△は増加)	625,335	71,780
棚卸資産の増減額(△は増加)	△206,358	△158,243
開発事業等支出金の増減額(△は増加)	69,866	391
仕入債務の増減額(△は減少)	△322,586	△534,679
契約負債の増減額(△は減少)	709,850	170,042
前渡金の増減額(△は増加)	△7,873	52,452
未払消費税等の増減額(△は減少)	△35,848	△63,628
その他	△100,230	36,615
小計	345,032	△466,132
利息及び配当金の受取額	27,171	13,253
利息の支払額	△3,300	△2,998
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△297,024	△144,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	71,879	△600,870
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△28,606	△27,005
定期預金の払戻による収入	4,800	-
有形固定資産の取得による支出	△32,417	△115,009
無形固定資産の取得による支出	-	△52,911
投資有価証券の取得による支出	△55,567	△36,476
投資有価証券の売却による収入	69,017	199,002
貸付けによる支出	△15,000	△3,500
貸付金の回収による収入	1,114	1,514
保険積立金の積立による支出	△7,029	△6,480
保険積立金の払戻による収入	52,051	9,109
その他	18,591	16,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,952	△15,583

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,300,000	2,100,000
短期借入金の返済による支出	△2,300,000	△2,600,000
社債の償還による支出	△5,000	△5,000
長期借入金の返済による支出	△108,324	△99,996
自己株式の取得による支出	△294	△325
配当金の支払額	△95,448	△63,200
リース債務の返済による支出	△25,431	△20,642
財務活動によるキャッシュ・フロー	△234,498	△689,164
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60	985
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△155,726	△1,304,632
現金及び現金同等物の期首残高	5,588,402	5,199,265
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,432,675	3,894,633

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	再生エネル ギー関連			
売上高						
外部顧客への売上高	1,624,359	2,608,322	1,201,902	5,434,584	—	5,434,584
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,624,359	2,608,322	1,201,902	5,434,584	—	5,434,584
セグメント利益又は損失(△)	△49,029	222,728	67,899	241,598	△397,172	△155,574

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△397,172千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	再生エネル ギー関連			
売上高						
外部顧客への売上高	2,407,163	2,592,187	1,341,354	6,340,705	—	6,340,705
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,407,163	2,592,187	1,341,354	6,340,705	—	6,340,705
セグメント利益又は損失(△)	164,191	120,625	71,511	356,328	△373,367	△17,038

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△373,367千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当事業年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2,407,163	+48.19
立体駐車装置関連	2,592,187	△0.6
再生エネルギー関連	1,341,354	+11.6
合計	6,340,705	+16.7

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 金額は、販売価格によっております。

(2) 受注実績

当事業年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2,110,236	+91.7	7,233,823	△28.1
立体駐車装置関連	3,547,011	+26.6	8,256,461	+31.8
再生エネルギー関連	1,634,899	+7.5	1,600,515	+79.1
合計	7,292,147	+34.5	17,090,799	△0.8

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。